令和５年度　　学校経営グランドデザイン　　松戸市立柿ノ木台小学校

松戸市の教育方針
- ○　生きる力
- ○　特色ある学校づくり

本校の実態から
- ○　子どもは明るく素直である。
- ○　保護者は、教育への関心が高く支援協力も厚い
- ○　地域は、学校へ積極的に支援協力してくれる

めざす学校像

明るい声が響きあい、声をかけあい励まし合って学べる、保護者・地域社会から信頼される安全な学校

めざす教師像

○児童とともに学び、成長していく教師
○互いに学び合い、成長する教師
○地域・保護者から信頼される教師
○自らを律し、健康に留意する教師

めざす子ども像

はきはきと自ら学ぶ子
にこにこ笑顔のやさしい子
きびきび動くたくましい子

学校教育目標　「自ら学び　豊かな心を持った　たくましい子の育成」

重点目標

(1)学ぶ意欲をもち、「基礎基本」をもとに主体的で深い学びとなるように学力の向上をめざす。(学ぶ子)	○学びスタンダードを全校で取り組み学習規律を統一 ○基礎基本（学年で身につけさせたい力）の定着を考察し、手立てを講じ定着を図る。高学年においてはさらに主体的な深い学びへとつなげる。 ○少人数指導、Ｔ・Ｔでの学習、交換授業など多様な授業形態の活用 ○GIGA スクール構想への対応として「手段として」の一人１台のタブレットの有効活用
(2)相手の気持ちを考え、感謝する気持ちを大切にする児童の心の育成。(やさしい子)	○「挨拶・正しい廊下歩行・時間厳守」の確立（学校生活の約束・毎月の生活目標の徹底） ○いじめ問題の解消のため「しない・させない・許さない」を合い言葉にアンケートや QU 調査の分析と活用 ○清掃指導の充実を図るとともに安全安心な環境作り ○異年齢集団活動の充実・「自己有用感」「自己肯定感」を高める
(3)運動の日常化で健康な児童を育成する。(たくましい子)	○楽しい体育による運動の日常化　１時間のめあての明確化 ○実技研修を通して指導力の向上を図る ○体力テストの活用　授業の中での取り組みの工夫 ○持久走やなわとび、部活動など通しての体力作りの推進
(4)教職員一人ひとりが高い志をもち、チームとしての学校力を高める。	○孤立しない、孤立させない「認め合う」「ほめ合う」職場への転換 ○学年会の充実（計画的な学年運営、週１回の実施） ○目標申告を生かした実践と検証 ○研修の充実（授業研・フレッシュ研・校内研などの取り組み）
(5)児童、保護者、地域社会に開かれた信頼される安全な学校づくりに努める。	○危機管理意識を絶えず持った日々の実践 ○保護者・地域との連携による児童の育成を推進する ○授業参観や懇談会の工夫・充実 ○最新の情報を適宜、ホームページへ更新